

幸せ願うカツブル1000組突破

和歌山マリーナシティ

和歌山市毛見にある観光施設「和歌山マリーナシティ」で19日、「恋人の聖地」とされるハーバーデッキで幸せを願うカツブルが1000組目を突破した。

今年4月に「恋人の聖地」に選ばれたマリーナシティには、人間に恋をした海の女神ユーラテの伝説にちなんだプレートが計6カ所設置されている。メインブレートのあるハーバーデッキでは、カツブルがハート形メッセージカードをオリーブの木に結びつけて幸せを願うことができる。

1000組目になったのは、まもなく交際1年目を迎えるという大阪市の町田光章さん(36)と渡辺まどかさん(28)。ロイヤルパインズホテルの久保田剛二支配人からバラの花束などが贈られると、町田さんは「びっくり。せっかくの100

0組目なのでずっと幸せでいたい」と笑顔。渡辺さんも「いつまでも仲良く一緒にいたい」と話していた。

1000組目になり笑顔の町田さん(左)、渡辺さん

